

プロトコール名 膵臓癌 GEM+タルセバ療法

適応 切除不能進行・再発膵癌

投与期間 点滴は週1回投与を3週連続し4週目休薬、内服は連日投与

投与計画

薬剤名	基準量
ゲムシタビン	1000 mg/m ²
タルセバ	100 mg/body

薬剤名	投与量	Day	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ゲムシタビン	1000mg/m2		↓							↓							↓													
タルセバ	100mg/body		↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓	↓

①グラニセトロン1B+オルガドロン4A (30min)

②生食100ml+ゲムシタビン 1000mg/m² (30min)

③生食50ml (5min) (Day1、8、15)

●タルセバ錠100mg 1日1回空腹時服用 (Day1-28)

グラニセトロン オルガドロン	ゲムシタビン 生食100ml	生食50ml
30分	30分	5分

ゲムシタビンは200mgあたり5mL以上の生食で溶解すること
ゲムシタビンは30分で投与すること

胸部CT及び問診にて間質性肺疾患の合併又は既往歴がないことを確認すること

●休薬・減量基準

・次表の基準を参考に、減量・休薬をおこなうこと

白血球数	2000/ μ L以上で実施可能
血小板数	7万/ μ L以上で実施可能